

【令和5年度 第6号】

R6.3.11発行

全日制 開陽だより



全開！

鹿児島県立開陽高等学校全日課程発行

〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号

TEL (099) 263-3710 / FAX (099) 260-8233



R5 夢・実現！

R5頑張った卒業生

1月13日、14日に大学入学共通テストが実施されました。

近年、共通テスト方式は私立大学の入試形式にも多数導入されています。

本校でも、国公立四年制大学や短期大学を目指す生徒のほか、私立大学の入学金免除や授業料全・半額免除を希望する13名の生徒が、鹿児島国際大学で共通テストに臨みました。その後、それぞれが志望する私立大学や、2月25日に実施された国公立大学の二次試験に挑みました。

県外私立大学では、津田塾大学、西南学院大学等に合格者が出ており、国公立大学では、熊本大学、鹿児島大学、北九州市立大学に合格者が出ております。3月10日に行われる後期試験を受験する生徒もいます。在校生の皆さん、卒業生の勇姿を胸に、次の「夢・実現」を目指してください。

令和5年度進路状況3／8（人数は延べ）

4年制大学（国公立）	5(1)人
4年制大学（私立）	12人
短期大学（国公立）	5人
短期大学（私立）	3人
専門学校・各種学校等	27人
就職（正社員によるもの）	27人



夢への旅立ち！

3月1日金曜日、後期卒業式が穏やかな春の陽気の中で行われました。第21期生80名は、思い思いの晴れ着に身を包み、式に臨みました。来賓、在校生、職員、保護者に見守られながら、一人一人卒業証書を受け取った卒業生は、



校長先生の式辞や教育委員会の告示、PTA会長の祝辞、そして在校生代表の佐野正曙（さのまさあき）さんの送辞を胸に、参列者の拍手に見送られ、開陽高校を巣立っていきました。

卒業生代表の入枝蓮（いりえだれん）さんの言葉です。

高校生活で最も印象に残っている行事は修学旅行。友人の新しい一面を発見したり、知識を蓄えたりすることができた。開陽祭では仲間の自由で個性的な発想と盛り上げようとする熱意が成功の秘訣だと気付いた。体育祭では、年次一丸となって優勝を目指し、肩を組んで校庭中に響くほどの声援を送ったことが忘れられない。かけがえのないものになった生徒会活動は、協力がなくては為し得ないものであり、多くの学びを得ることができた。

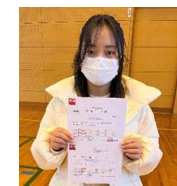
「在校生の皆さん。勉学以外にもやるべき事が



残っています。高校生活は一度きり。卒業する日に涙を流せるような日々を送ってください。」

「保護者の方々へ。今まで本当にありがとう。思春期の私たちは、励ましの言葉も優しい言葉も素直に受け止められず、進路について話し合う中で険悪になったこともありました。そんな時でも寄り添い、不安を和らげてくださいました。普段は照れくさくて言えないけれど、いつも感謝しています。

受賞おめでとう



＊2023年度第1回実用英語技能検定において、矢上真帆乃（やがみまほ）さん（311HR）が準1級に合格しました。これはCEFR（言語習得状況を表す物差し）のB2（実務に対応できるレベル）に相当するものです。



＊第54回鹿児島県高等学校書道展において、松村華奈さん（312HR）が秀作賞を受賞しました。



＊第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会において、連尾彩葉（つれおいろは）さん（311HR）が九州高等学校文化連盟賞を受賞

しました。今年度高文連芸術文化賞も受賞しました。

